

第2期 特定健康診査等実施計画

もくじ

序章 制度の背景について	1
1 医療制度改革の工程と指標	2
2 社会保障と生活習慣病	2
3 生活習慣病予防対策についての国の考え方（第1期）	4
4 第2期に向けての健診・保健指導の基本的な考え方	6
5 第2次健康日本21における医療保険者の役割	6

第1章 第1期の評価	8
1 目標達成状況	8
（1）実施に関する目標	8
1）特定健診実施率	8
2）特定保健指導実施率	8
（2）成果に関する目標	8
1）内臓脂肪症候群（該当者及び予備群）減少率	8
（3）目標達成に向けての取り組み状況	9
1）健診実施率の向上方策	9
2）保健指導実施率の向上方策	10
3）メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少方策	10
4）特定健診受診率・特定保健指導実施率の経年変化	11
2 後期高齢者支援金の加算・減算の基準について	12
（1）国の考え方に基づく試算	12
（2）市町村国保グループでの位置	13

第2章 第2期計画に向けての現状と課題	15
1 社会保障の視点で見た海陽町の特徴	15
2 第1期計画の実践から見てきた海陽町の健康状況と課題	16
（1）特定健診結果・特定保健指導の実践から見る健康状況と課題	16
（2）地区別の視点で見る実態と課題	17
（3）メタボリックシンドローム	19
（4）糖尿病	21
（5）循環器疾患	24
（6）慢性腎臓病	28
（7）未受診者対策	32
（8）医療との連携	32
（9）保健指導	32
（10）共通する課題（生活習慣の背景となるもの）	32

第3章 特定健診・特定保健指導の実施	35
1 特定健診実施等実施計画について	35
2 目標値の設定	35
3 対象者数の見込み	35
4 特定健診の実施	35
(1) 実施形態	35
(2) 特定健診委託基準	35
(3) 健診実施機関リスト	35
(4) 委託契約の方法、契約書の様式	35
(5) 健診委託単価、自己負担額	36
(6) 代行機関の名称	36
(7) 受診券の様式	36
(8) 健診の案内方法、健診実施スケジュール	36
5 保健指導の実施	37
(1) 健診から保健指導実施の流れ	37
(2) 要保健指導対象者数の見込み、選定と優先順位・支援方法	38
1) 特定健診保健指導対象者	38
2) 糖尿病・慢性腎臓病に視点をあてた保健指導対象者	39
(3) 生活習慣予防のための健診・保健指導の実践スケジュール	40
(4) 保健指導に使用する学習教材	42
(5) 保健指導実施者の人材確保と資質向上	43
(6) 保健指導の評価	44
<hr/>	
第4章 特定健診・特定保健指導の結果の通知と保存	45
1 特定健診・保健指導のデータの形式	45
2 特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間について	45
3 個人情報保護対策	45
<hr/>	
第5章 結果の報告	45
1 支払基金への報告	45
<hr/>	
第6章 特定健康診査等実施計画の公表・周知	45
<hr/>	
参考資料	46
死亡A 死亡の状況	47
介護B 高額な介護保険の中身を見てみました	48
医療C 平成22年度1人あたり医療費の比較及び年齢別割合	49
健診D 健診受診者から計画化を考える	50
健診D 地区分担することで受診率が上がりました	51
透析E 人工透析患者状況	52
発症・重症化予防保健指導プログラム	53
全体評価	54